

## 平成 27 年度 決算の状況（収益的収支）

## 1 公立病院改革ガイドラインで定める財務指標

(1) 経常収支比率 計画 97.3% ⇒ 決算 96.2% 1.1%未達成26 決算 96.2% ⇒ ±0%(増減なし)

計画値に対して、収益が下回った一方、費用は上回り計画未達成。

① 経常収益 対計画 △92 百万円

i 入院収益：単価は計画を上回ったが延患者数が減少し、計画を下回る。

ii 外来収益：単価増が延患者減の影響を上回り、ほぼ計画どおり。

② 経常費用 対計画 +141 百万円

i 給与費：計画を上回る。医業収益比率が計画値より上昇。

ii 材料費：計画を上回る。医業収益比率が計画値より上昇。

iii 経費、減価償却、支払利息、その他費用：計画値を下回る。

③ 病院別の増減 (単位 %)

	豊岡	日高	出石	梁瀬	和田山
26 決算	99.3	95.5	93.8	83.1	79.0
27 計画	99.6	98.0	97.3	83.6	83.1
27 決算	99.3	94.7	96.7	80.9	78.0

④ 今後の取り組み

i 収益増加

ア) 新規施設基準の取得(総合入院体制加算、地域包括ケア病院等)

イ) 組合内病院間の機能分化と連携強化による患者の循環

ii 費用削減

ア) 費用対効果の検証

イ) 一括購入等、スケールメリットを活かした費用削減

(参考：対 26 年度)

入院収益 4.4%、外来収益 3.3%の伸び、経常収益全体で 690 百万円の増。  
 経常収入の伸びに伴い経常費用も +721 百万円増加。

(2) 職員給与費対医業収益比率 計画 54.2% ⇒ 決算 55.5% 1.3%未達成26 決算 54.4% ⇒ 1.1%悪化

医師・看護師等、医療技術者の増員で収益体制の強化を図ったが、計画外の給与改定及び標準報酬制移行による共済組合費事業主負担分の増に伴い給与費が増加し計画値未達成。

① 病院別の増減 (単位 %)

	豊岡	日高	出石	梁瀬	和田山
26 決算	49.7	51.5	95.7	126.0	71.0
27 計画	50.1	51.0	90.1	117.7	68.8
27 決算	50.8	55.7	91.9	123.6	71.8

② 今後の取り組み

- i 計画的な職員採用・配置による新規施設基準の取得
- ii 職員数の増減による、収益への影響分析
- iii 業務見直しによる外部委託化・非正規化の推進

(3) 病床利用率 計画 80.0% ⇒ 決算 74.9% 5.1%未達成  
 26 決算 77.7% ⇒ 2.8%悪化

医師体制の変動や平均在院日数の短縮による延患者数の減少により、計画値未達成。

① 病院別の増減 ※ ( )内は稼働病床数に基づく病床利用率  
 (単位 %)

	豊岡	日高	出石	梁瀬	和田山
26 決算	91.2	62.4	54.6(77.0)	36.3(51.9)	71.0
27 計画	93.5	62.7	58.2(82.3)	40.0(57.3)	68.8
27 決算	89.5	56.0	59.2(83.5)	33.6(47.8)	71.8

② 今後の取り組み

- i 共通：医師確保対策の強化及び、組合内での診療応援体制の構築。
- ii 豊岡：平均在院日数、重症度基準、延患者数のバランスを検証  
 患者流入出の分析（地域別、診療科別、紹介元別）  
 他公立病院、開業医との連携強化による紹介患者の増
- iii 各医療センター  
 ：病床機能見直し(地域包括ケア病床等)による平均在院日数延長  
 豊岡病院からの転院受入の強化

## 2 個別の指標

(1) 収入 計画 19,589 百万円 ⇒ 決算 19,497 百万円 △92 百万円

① 入院収益 △95 百万円

- i 豊岡 +113 百万円 脳神経外科等手術収入の増、診療単価の増
- ii 日高 △71 百万円 年度後半患者数減少（医師体制の変動）
- iii 和田山 △115 百万円 内科医師退職に伴う患者数減少

② 病院別の増減 (単位 百万円)

	豊岡	日高	出石	梁瀬	和田山
26 決算	13,825	2,257	750	516	1,459
27 計画	14,283	2,406	818	520	1,562
27 決算	14,580	2,228	754	495	1,440

③ 対 26 年度入院収益

H26 決算 10,237 百万円 ⇒ H27 決算 10,684 百万円 +447 百万円 (104.4%)

- ア) 入院単価 42,753 円 ⇒ 46,367 円 +3,614 円 (108.5%)
- イ) 新規入院患者 13,750 人 ⇒ 13,842 人 +92 人 (100.7%)
- ウ) 平均在院日数 16.4 日 ⇒ 15.6 日 △1 日 (95.1%)
- エ) 延入院患者数 239,460 日 ⇒ 230,445 日 △9,015 人 (96.2%)

	入院単価(円)		新規入院患者数(人)		平均在院日数(日)		延入院患者数(人)	
	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27
豊岡	49,249	53,691	9,898	9,939	15.9	15.4	167,072	163,139
日高	34,606	36,116	1,882	1,916	10.9	9.6	22,560	20,278
出石	24,887	24,968	564	574	18.5	19.8	10,956	11,918
梁瀬	26,304	28,096	361	398	17.4	14.0	6,626	6,122
和田山	24,243	24,978	1,045	1,015	29.7	27.7	32,246	29,988
全体	42,753	46,367	13,750	13,842	16.4	15.6	239,460	230,445
	+3,614 円		+92 人		△1 日		△9,015 人	
	108.5%		100.7%		95.1%		96.2%	

② 外来収益 +17 百万円

- i 豊岡 +154 百万円 注射、検査収入の増により診療単価が上昇
- ii 日高 △110 百万円 人工透析患者数の減少ほか

(2) 支出 計画 20,132 百万円 ⇒ 決算 20,273 百万円 +141 百万円

① 職員給与費 +158 百万円

- i 共通 +67 百万円 給与改定
- +35 百万円 標準報酬制移行に伴う共済組合事業主負担の増
- ii 豊岡 +36 百万円 医師当直体制の充実による給与費の増

② 材料費 +172 百万円

- i 豊岡 +267 百万円 収入増に伴う薬品・診療材料の増
- ii 日高 △81 百万円 収入減に伴う薬品・診療材料・給食材料の減

③ 経費 △121 百万円

- i 共通 △108 百万円 光熱水費の減

④ 病院別の増減

(単位 百万円)

	豊岡	日高	出石	梁瀬	和田山
26 決算	13,922	2,363	800	621	1,846
27 計画	14,335	2,454	841	622	1,880
27 決算	14,683	2,353	780	612	1,845

⑤ 対 26 年度経常費用 (単位：百万円)

H26 決算 19,552 百万円 ⇒ H27 決算 20,273 百万円 +721 百万円(103.7%)

- ア) 職員給与費 8,756 ⇒ 9,277 +521 (106.0%)
- イ) 材 料 費 3,964 ⇒ 4,293 +329 (108.3%)
- ウ) 経 費 3,689 ⇒ 3,734 +45 (101.2%)

年度		27計画 A	27決算 B	27計画と 決算の差 B-A	達成率	評価	26決算 C	26決算と 27決算の 差 B-C	伸び率 B÷C
区分									
収入	1 入院収益 (a)	10,779	10,684	-95	99.1	△	10,237	447	104.4
	2 外来収益 (b)	5,227	5,244	17	100.3	○	5,075	169	103.3
	3 その他医業収益 (c)	816	791	-25	96.9	△	793	-2	99.7
	4 他会計負担金	1,390	1,400	10	100.7	○	1,379	21	101.5
	5 国（県）補助金	342	330	-12	96.5	△	333	-3	99.1
	6 長期前受金戻入	86	104	18	120.9	○	87	17	119.5
	7 資本費繰入収益	804	825	21	102.6	○	788	37	104.7
	8 その他	145	119	-26	82.1	×	115	4	103.5
	経常収益 (A)	19,589	19,497	-92	99.5	△	18,807	690	103.7
支出	1 職員給与費 (d)	9,119	9,277	158	98.3	-	8,756	521	106.0
	2 材料費 (e)	4,121	4,293	172	96.0	-	3,964	329	108.3
	3 経費 (f)	3,855	3,734	-121	103.2	-	3,689	45	101.2
	4 減価償却費 (g)	1,416	1,409	-7	100.5	-	1,363	46	103.4
	5 支払利息 (h)	321	316	-5	101.6	-	327	-11	96.6
	6 その他 (i)	1,300	1,244	-56	104.5	-	1,453	-209	85.6
	経常費用 (B)	20,132	20,273	141	99.3	-	19,552	721	103.7
経常収支 (A)-(B)		-543	-776	-233	70.0	-	-745	-31	96.0
(参考) 実質経常収支 ※過年度退職金償却を除く		44	-189	-233	-	-	93	-282	-
特別損益		0	-12	-12	-	-	-662	650	-
純損益 (経常収支+特別損益)		-543	-788	-245	-	-	-1,407	619	-
(参考) 実質純損益 ※過年度退職金償却を除く		44	-201	-245	-	-	-569	368	-
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		97.3	96.2	-1.1	98.9	△	96.2	0.0	100.0
職員給与費対医業収益比率 $\frac{(d)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$		54.2	55.5	1.3	97.7	△	54.4	1.1	98.0
病床利用率		80.0	74.9	-5.1	93.6	×	77.7	-2.8	96.4

## 【参考】

材料費対医業収益比率 $\frac{(e)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	24.5	25.7	1.2	95.3	△	24.6	1.1	95.7
経費対医業収益比率 $\frac{(f)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	22.9	22.3	-0.6	102.8	○	22.9	-0.6	102.7
減価償却費対医業収益比率 $\frac{(g)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	8.4	8.4	-0.0	100.2	○	8.5	-0.1	101.2
支払利息対医業収益比率 $\frac{(h)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	1.9	1.9	-0.0	100.4	○	2.0	-0.1	105.3
その他費用対医業収益比率 $\frac{(i)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	7.7	7.4	-0.3	104.4	○	9.0	-1.6	121.6

※100%以上…○、95%以上100%未満…△、95%未満…×

年度		27計画 A	27決算 B	27計画と 決算の差 B-A	達成率	評価	26決算 C	26決算と 27決算の 差 B-C	伸び率 B÷C
区分									
収入	1 入院収益 (a)	8,645	8,758	113	101.3	○	8,228	530	106.4
	2 外来収益 (b)	3,146	3,300	154	104.9	○	3,134	166	105.3
	3 その他医業収益 (c)	606	583	-23	96.2	△	573	10	101.7
	4 他会計負担金	743	753	10	101.3	○	746	7	100.9
	5 国(県)補助金	336	324	-12	96.4	△	330	-6	98.2
	6 長期前受金戻入	81	99	18	122.2	○	82	17	120.7
	7 資本費繰入収益	645	664	19	102.9	○	636	28	104.4
	8 その他	81	99	18	122.2	○	96	3	103.1
	経常収益 (A)	14,283	14,580	297	102.1	○	13,825	755	105.5
支出	1 職員給与費 (d)	6,206	6,427	221	96.6	-	5,927	500	108.4
	2 材料費 (e)	3,018	3,285	267	91.9	-	2,987	298	110.0
	3 経費 (f)	2,862	2,733	-129	104.7	-	2,715	18	100.7
	4 減価償却費 (g)	1,162	1,164	2	99.8	-	1,105	59	105.3
	5 支払利息 (h)	268	265	-3	101.1	-	272	-7	97.4
	6 その他 (i)	819	809	-10	101.2	-	916	-107	88.3
	経常費用 (B)	14,335	14,683	348	97.6	-	13,922	761	105.5
経常収支 (A)-(B)		-52	-103	-51	50.5	-	-97	-6	94.2
(参考) 実質経常収支 ※過年度退職金償却を除く		247	196	-51	-	-	351	-155	-
特別損益		0	-12	-12	-	-	-476	464	-
純損益 (経常収支+特別損益)		-52	-115	-63	-	-	-573	458	-
(参考) 実質純損益 ※過年度退職金償却を除く		247	184	-63	-	-	-125	309	-
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		99.6	99.3	-0.3	99.7	△	99.3	0.0	100.0
職員給与費対医業収益比率 $\frac{(d)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$		50.1	50.8	0.7	98.5	△	49.7	1.1	97.8
病床利用率		93.5	89.5	-4.0	95.7	△	91.2	-1.7	98.1

## 【参考】

材料費対医業収益比率 $\frac{(e)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	24.3	26.0	1.7	93.6	×	25.0	1.0	96.2
経費対医業収益比率 $\frac{(f)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	23.1	21.6	-1.5	106.9	○	22.7	-1.1	105.1
減価償却費対医業収益比率 $\frac{(g)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	9.4	9.2	-0.2	101.9	○	9.3	-0.1	101.1
支払利息対医業収益比率 $\frac{(h)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	2.2	2.1	-0.1	102.9	○	2.3	-0.2	109.5
その他費用対医業収益比率 $\frac{(i)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	6.6	6.4	-0.2	103.2	○	7.7	-1.3	120.3

※100%以上…○、95%以上100%未満…△、95%未満…×

年度		27計画 A	27決算 B	27計画と 決算の差 B-A	達成率	評価	26決算 C	26決算と 27決算の 差 B-C	伸び率 B÷C
区分									
収入	1 入院収益(a)	803	732	-71	91.2	×	781	-49	93.7
	2 外来収益(b)	1,297	1,187	-110	91.5	×	1,204	-17	98.6
	3 その他医業収益(c)	84	85	1	101.2	○	94	-9	90.4
	4 他会計負担金	159	159	0	100.0	○	124	35	128.2
	5 国(県)補助金	5	5	0	100.0	○	1	4	500.0
	6 長期前受金戻入	0	0	0	-	-	0	0	-
	7 資本費繰入収益	51	53	2	103.9	○	47	6	112.8
	8 その他	7	7	0	100.0	○	6	1	116.7
	経常収益(A)	2,406	2,228	-178	92.6	×	2,257	-29	98.7
支出	1 職員給与費(d)	1,114	1,117	3	99.7	-	1,071	46	104.3
	2 材料費(e)	600	519	-81	115.6	-	521	-2	99.6
	3 経費(f)	430	408	-22	105.4	-	411	-3	99.3
	4 減価償却費(g)	111	110	-1	100.9	-	122	-12	90.2
	5 支払利息(h)	20	20	0	100.0	-	21	-1	95.2
	6 その他(i)	179	179	0	100.0	-	217	-38	82.5
	経常費用(B)	2,454	2,353	-101	104.3	-	2,363	-10	99.6
経常収支(A)-(B)		-48	-125	-77	38.4	-	-106	-19	84.8
(参考)実質経常収支 ※過年度退職金償却を除く		63	-14	-77	-	-	42	-56	-
特別損益		0	0	0	-	-	-75	75	-
純損益 (経常収支+特別損益)		-48	-125	-77	-	-	-181	56	-
(参考)実質純損益 ※過年度退職金償却を除く		63	-14	-77	-	-	-33	19	-
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		98.0	94.7	-3.3	96.6	△	95.5	-0.8	99.2
職員給与費対医業収益比率 $\frac{(d)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$		51.0	55.7	4.7	91.6	×	51.5	4.2	92.5
病床利用率		62.7	56.0	-6.7	89.3	×	62.4	-6.4	89.7

## 【参考】

材料費対医業収益比率 $\frac{(e)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	27.5	25.9	-1.6	106.1	○	25.1	0.8	96.9
経費対医業収益比率 $\frac{(f)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	19.7	20.4	0.7	96.5	△	19.8	0.6	97.1
減価償却費対医業収益比率 $\frac{(g)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	5.1	5.5	0.4	92.4	×	5.9	-0.4	107.3
支払利息対医業収益比率 $\frac{(h)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	0.9	1.0	0.1	91.6	×	1.0	0.0	100.0
その他費用対医業収益比率 $\frac{(i)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	8.2	8.9	0.7	92.1	×	10.4	-1.5	116.9

※100%以上…○、95%以上100%未満…△、95%未満…×

年度		27計画 A	27決算 B	27計画と 決算の差 B-A	達成率	評価	26決算 C	26決算と 27決算の 差 B-C	伸び率 B÷C
区分									
収入	1 入院収益(a)	297	298	1	100.3	○	272	26	109.6
	2 外来収益(b)	173	151	-22	87.3	×	164	-13	92.1
	3 その他医業収益(c)	53	55	2	103.8	○	53	2	103.8
	4 他会計負担金	199	199	0	100.0	○	208	-9	95.7
	5 国(県)補助金	0	0	0	-	-	1	-1	0.0
	6 長期前受金戻入	2	2	0	100.0	○	2	0	100.0
	7 資本費繰入収益	45	45	0	100.0	○	47	-2	95.7
	8 その他	49	4	-45	8.2	×	3	1	133.3
	経常収益(A)	818	754	-64	92.2	×	750	4	100.5
支出	1 職員給与費(d)	471	463	-8	101.7	-	468	-5	98.9
	2 材料費(e)	64	63	-1	101.6	-	58	5	108.6
	3 経費(f)	139	138	-1	100.7	-	149	-11	92.6
	4 減価償却費(g)	34	34	0	100.0	-	33	1	103.0
	5 支払利息(h)	20	20	0	100.0	-	21	-1	95.2
	6 その他(i)	113	62	-51	182.3	-	71	-9	87.3
	経常費用(B)	841	780	-61	107.8	-	800	-20	97.5
経常収支(A)-(B)		-23	-26	-3	113.0	-	-50	24	192.3
(参考)実質経常収支 ※過年度退職金償却を除く		26	23	-3	-	-	5	18	-
特別損益		0	0	0	-	-	-27	27	-
純損益 (経常収支+特別損益)		-23	-26	-3	-	-	-77	51	-
(参考)実質純損益 ※過年度退職金償却を除く		26	23	-3	-	-	-22	45	-
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		97.3	96.7	-0.6	99.4	△	93.8	2.9	103.1
職員給与費対医業収益比率 $\frac{(d)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$		90.1	91.9	1.8	98.0	△	95.7	-3.8	104.1
病床利用率		58.2	59.2	1.0	101.7	○	54.6	4.6	108.4

## 【参考】

材料費対医業収益比率 $\frac{(e)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	12.2	12.5	0.3	97.9	△	11.9	0.6	95.2
経費対医業収益比率 $\frac{(f)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	26.6	27.4	0.8	97.0	△	30.5	-3.1	111.3
減価償却費対医業収益比率 $\frac{(g)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	6.5	6.7	0.2	97.0	△	6.7	0.0	100.0
支払利息対医業収益比率 $\frac{(h)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	3.8	4.0	0.2	95.6	△	4.3	-0.3	107.5
その他費用対医業収益比率 $\frac{(i)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	21.6	12.3	-9.3	175.7	○	14.5	-2.2	117.9

※100%以上…○、95%以上100%未満…△、95%未満…×

年度		27計画 A	27決算 B	27計画と 決算の差 B-A	達成率	評価	26決算 C	26決算と 27決算の 差 B-C	伸び率 B÷C
区分									
収入	1 入院収益(a)	195	172	-23	88.2	×	174	-2	98.9
	2 外来収益(b)	88	87	-1	98.9	△	85	2	102.4
	3 その他医業収益(c)	17	16	-1	94.1	×	18	-2	88.9
	4 他会計負担金	181	181	0	100.0	○	201	-20	90.0
	5 国(県)補助金	0	0	0	-	-	0	0	-
	6 長期前受金戻入	1	1	0	100.0	○	1	0	100.0
	7 資本費繰入収益	36	36	0	100.0	○	34	2	105.9
	8 その他	2	2	0	100.0	○	3	-1	66.7
	経常収益(A)	520	495	-25	95.2	△	516	-21	95.9
支出	1 職員給与費(d)	353	340	-13	103.8	-	349	-9	97.4
	2 材料費(e)	45	49	4	91.8	-	47	2	104.3
	3 経費(f)	121	124	3	97.6	-	122	2	101.6
	4 減価償却費(g)	55	54	-1	101.9	-	50	4	108.0
	5 支払利息(h)	9	9	0	100.0	-	10	-1	90.0
	6 その他(i)	39	36	-3	108.3	-	43	-7	83.7
	経常費用(B)	622	612	-10	101.6	-	621	-9	98.6
経常収支(A)-(B)		-102	-117	-15	114.7	-	-105	-12	89.7
(参考)実質経常収支 ※過年度退職金償却を除く		-76	-91	-15	-	-	-73	-18	-
特別損益		0	0	0	-	-	-25	25	-
純損益 (経常収支+特別損益)		-102	-117	-15	-	-	-130	13	-
(参考)実質純損益 ※過年度退職金償却を除く		-76	-91	-15	-	-	-98	7	-
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		83.6	80.9	-2.7	96.8	△	83.1	-2.2	97.4
職員給与費対医業収益比率 $\frac{(d)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$		117.7	123.6	5.9	95.2	△	126.0	-2.4	101.9
病床利用率		40.0	33.5	-6.5	83.8	×	36.3	-2.8	92.3

## 【参考】

材料費対医業収益比率 $\frac{(e)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	15.0	17.8	2.8	84.3	×	17.0	0.8	95.5
経費対医業収益比率 $\frac{(f)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	40.3	45.1	4.8	89.4	×	44.0	1.1	97.6
減価償却費対医業収益比率 $\frac{(g)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	18.3	19.6	1.3	93.5	×	18.1	1.5	92.3
支払利息対医業収益比率 $\frac{(h)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	3.0	3.3	0.3	90.9	×	3.6	-0.3	109.1
その他費用対医業収益比率 $\frac{(i)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	13.0	13.1	0.1	99.2	△	15.5	-2.4	118.3

※100%以上…○、95%以上100%未満…△、95%未満…×



## 1. 平成27年度 決算の状況(収益的収支:和田山医療センター)

(単位:百万円、%)

年度		27計画 A	27決算 B	27計画と 決算の差 B-A	達成率	評価	26決算 C	26決算と 27決算の 差 B-C	伸び率 B÷C
区分									
収入	1 入院収益 (a)	839	724	-115	86.3	×	782	-58	92.6
	2 外来収益 (b)	523	519	-4	99.2	△	488	31	106.4
	3 その他医業収益 (c)	56	52	-4	92.9	×	55	-3	94.5
	4 他会計負担金	108	108	0	100.0	○	100	8	108.0
	5 国(県)補助金	1	1	0	100.0	○	1	0	-
	6 長期前受金戻入	2	2	0	100.0	○	2	0	100.0
	7 資本費繰入収益	27	27	0	100.0	○	24	3	112.5
	8 その他	6	7	1	116.7	○	7	0	100.0
	経常収益 (A)	1,562	1,440	-122	92.2	×	1,459	-19	98.7
支出	1 職員給与費 (d)	975	930	-45	104.8	-	941	-11	98.8
	2 材料費 (e)	394	377	-17	104.5	-	351	26	107.4
	3 経費 (f)	303	331	28	91.5	-	292	39	113.4
	4 減価償却費 (g)	54	47	-7	114.9	-	53	-6	88.7
	5 支払利息 (h)	4	2	-2	200.0	-	3	-1	66.7
	6 その他 (i)	150	158	8	94.9	-	206	-48	76.7
	経常費用 (B)	1,880	1,845	-35	101.9	-	1,846	-1	99.9
経常収支 (A)-(B)		-318	-405	-87	78.5	-	-387	-18	95.6
(参考) 実質経常収支 ※過年度退職金償却を除く		-216	-303	-87	-	-	-232	-71	-
特別損益		0	0	0	-	-	-59	59	-
純損益 (経常収支+特別損益)		-318	-405	-87	-	-	-446	41	-
(参考) 実質純損益 ※過年度退職金償却を除く		-216	-303	-87	-	-	-414	111	-
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		83.1	78.0	-5.1	93.9	×	79.0	-1.0	98.7
職員給与費対医業収益比率 $\frac{(d)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$		68.8	71.8	3.0	95.8	△	71.0	0.8	98.9
病床利用率		67.6	57.0	-10.6	84.3	×	63.6	-6.6	89.6

## 【参考】

材料費対医業収益比率 $\frac{(e)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	27.8	29.1	1.3	95.5	△	26.5	2.6	91.1
経費対医業収益比率 $\frac{(f)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	21.4	25.6	4.2	83.5	×	22.0	3.6	85.9
減価償却費対医業収益比率 $\frac{(g)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	3.8	3.6	-0.2	105.8	○	4.0	-0.4	111.1
支払利息対医業収益比率 $\frac{(h)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	0.3	0.2	-0.1	141.0	○	0.2	0.0	100.0
その他費用対医業収益比率 $\frac{(i)}{(a)+(b)+(c)} \times 100$	10.6	12.2	1.6	86.7	×	15.5	-3.3	127.0

※100%以上…○、95%以上100%未満…△、95%未満…×